



内田 三紗子
(有)プレジエスバス代表・ブライダルコーディネーター

自分らしいカラーイメージで オリジナルなブライダル

ブライダルシーズンですね。カッ
プル誕生を祝福するブライダルは、
当人たちだけでなく関わる誰もが
幸福感に包まれる素敵なイベント。
最近では、二人らしいオリジナルな
スタイルで心に残るブライダルを希
望する傾向が高まっています。そこ
で、これから結婚式を挙げられる
方のために、「オリジナル・ブライダ
ル」について触れてみたいと思います。
現在ブライダル業界は、ホテルウ
エディング、ハウスウェディング、レス
トランウエディングと、大きく3つ
の形態に分かれ、さらにドレス、チャ
ペル、フラワー、フォトなどを母体
とした業界や旅行代理店などが独
自の企画・演出を提案しているよ
うです。例えば、「ホテルの格式を
保ちながらも、カジュアルでトレン
ディーなウェディング」を想い描いた

時、カラーイメージが重要なポイン
トになります。最初に決めなくて
はいけないのが、ブライダルの主役
である花嫁のドレスや着物などの
衣裳。人間の好みはほぼ5タイプ(ナ
チュラル・ゴージャス・プリティ・カ
ジュアル・モダン)に分かれると言
われますが、好みや似合うカラーを
セレクトします。そのカラーをベー
スにブライダル全体は花嫁を引き
立てるコーディネートを考えます。
ナチュラルならグリーン、ホワイトを
使ったエコロジカラー。プリティな
ら可憐でキュートな空間をピンク、
レッドで演出。カジュアルならイエロ
ー、オレンジがいいでしょう。ブーケ
やテーブルフラワー、テーブルコー
ディネート、ギフトのラッピング、ウ
エルカムボードなど、トータルにカ
ラーコーディネートを意識すること
で、オリジナリティー溢れるウェディ
ングになりますよ。



内田 三紗子
(有)プレジエスバス代表・ラッピングコーディネーター

色合わせがポイント クリスマスのラッピング

明日から12月。プレゼントが行き
交うクリスマスまで、いよいよカウ
ンタダウンの始まりですね。"相手を喜
ばせよう、感動させよう"とプレゼン
トは熱心に選んでも、演出手段とし
てのラッピングとなると、お店のス
タッフ任せという方も多いのではな
いでしょうか? 今年、プレゼント
を選んで贈る楽しさにラッピングす
る楽しさを加えてみませんか。

ラッピングのポイントとは、色合わ
せ。赤・緑・白・ゴールドなどクリ
スマスをイメージできる色を選ぶと
良いでしょう。ただし、同じ赤でもポ
ツツな赤、シックでゴージャスな赤と
いった具合にトーンによつてそれぞ
れのイメージが異なるので注意が必
要です。また、クリスマスにはあまり
使われないオレンジ色や黄色は、避
けた方が無難でしょう。

包み方ですが、初めてラッピングに
挑戦する方には、角の処理が難しい
包装紙での「定形包み」よりも"不
織布(ふしよくふ)"という布のよう
な柔らかなペーパーで包む「不定形
包み」がおすすめです。このペーパーな
らあえてイージーに包むことで、素
敵で個性的になります。ペーパーは
1色(1枚)だと平凡になりがちなの
で、2色使いでセンスアップを。例え
ば、白とブルーのペーパーにゴールドの
リボンをプラスするなど、色合わせ
を考えてラッピングしましょう。

ところで、クリスマスを演出する
もう一つのラッピングもご紹介して
おきましょう。クリスマスツリーをモ
チーフにペーパーやリボンで飾ったり、
ツリーのそばにラッピングした箱を
添えたりするだけで、空間が華やか
に変わります。ラッピングで、楽しい
クリスマスを。

